

1. ボランティア活動って？ 次の活動は、ボランティア活動と思われませんか？

- |                                  |                                  |
|----------------------------------|----------------------------------|
| ① 赤い羽根共同募金の戸別募金に一口500円を出す        | ⑧ 電車、バスの車中で、席を譲る                 |
| ② 赤い羽根共同募金で街頭に立つ                 | ⑨ 交差点で視覚障害の方の横断を補助する             |
| ③ ゴミの分別回収をする                     | ⑩ 視覚障害の方の外出に同行する                 |
| ④ 町内会で新聞、アルミ缶、段ボールなど資源回収活動をする    | ⑪ お隣の一人暮らし高齢者におかずのお裾分け『元気かな？』    |
| ⑤ 町内会・自治会役員の活動：当番が回ってきた          | ⑫ 仮設住宅 住宅地内の高齢者を中心に安否確認          |
| ⑥ 交通安全週間：交差点で小学校PTA校外役員として旗を持ち立つ | ⑬ 東日本震災・東北にドライブ旅行：おみやげをたっぷり買ってこる |
| ⑦ 我が子のサッカークラブの遠征の同行する            |                                  |

ボランティア活動を色で表すと、何色でしょう？

2. ボランティア活動と市民活動の違い「違いはある？」

ボランティア活動は「個人が個人のために、また単発的に行うことのある活動までを含んでいる」  
個人や団体が、他の人々や社会のために自発的、自主的に行う、公益的な活動のこと  
主に「個人の思い」の表現である

市民活動は 「社会的な課題の解決に向けて、組織的・継続的に取り組む活動」であることが特徴  
「社会的な役割」を意識したもの

\*ボランティア活動は、市民活動の一部

市民活動（センター）の活動範囲は、自治体によって様々

川崎市は、市民活動センター

ボランティアセンター（市社会福祉協議会・区社会福祉協議会）

総合自治財団

3. 広がるボランティア活動、市民活動 ボランティア活動・市民活動の種類

変化してきたボランティアの姿 → 市民活動へ

1970年代頃まで「使命感に燃えて」ソーシャルアクション・社会運動

自らの生き方を広げる活動、社会的存在を確認、実現する活動 生き方探しのステージに

**NPO法にみる活動分野**

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 保健、医療、福祉の増進を図る活動 | 4. 観光の振興を図る活動            |
| 2. 社会教育の増進を図る活動     | 5. 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動   |
| 3. まちづくりの推進を図る活動    | 6. 学術、文化、芸術、スポーツの振興を図る活動 |

- |                         |                          |
|-------------------------|--------------------------|
| 7. 環境の保全を図る活動           | 13. 子どもの健全育成を図る活動        |
| 8. 災害救援活動               | 14. 情報化社会の発展を図る活動        |
| 9. 地域安全活動               | 15. 科学技術の振興を図る活動         |
| 10. 人権の擁護、平和の推進を図る活動    | 16. 経済活動の活性化を図る活動        |
| 11. 国際協力の活動             | 17. 職業能力開発、雇用機会拡充を支援する活動 |
| 12. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 | 18. 消費者の保護を図る活動          |

前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動  
活動スタイルで見ると

- ① 直接暮らしの困難を担わされている人々への支援
- ② 暮らしの困難を除去する活動
- ③ ボランティア活動を支援する活動

### 3. ボランティアの考え方／ボランティア活動・市民活動の共通項

#### ①自発的・自律的・主体的

「言われてもやらないけれど、言われなくてもやる」

#### ②継続的・組織的

#### ③利他的・協働的・公共的・社会的

利他性・社会性

#### ④ 報酬を目的としていない

#### ⑤ 先駆性・開拓性

気づいた人が、気づいたところで

### 4. 二つの継続性 ForからWithへ

#### ① ボランティア活動の「相手」(利用者)との関係性の継続

#### ② ボランティアの内にある連続性継続性 関係性の変化を通じての成長

街に風をながす 発信する

### 5. ボランティア活動は「人のためならず」ボランティアは人のためでなく

ナンスタディに学ぶ ミネソタ大学

アメリカ マサチューセッツ工科大学 グラス教授調査に学ぶ

運動よりも外出、

外出よりも生産活動に

外出交流活動をしている人は元気 優位性

外出の『有り』なし』の間で、長生き』『健康』に差  
パターンではない活動  
快いキャッチボールを多く  
外出交流活動が  
できるステージの一つ：ボランティア活動・市民活動

## 6. ボランティア活動・市民活動へ私の期待

『もしも一つの社会立法を作ったがためにボラン  
ティアを失わなければならないならば、私は最善の  
法律よりも100人のボランティアを選ぶ』  
メリーリッチモンド

ボランティアはなんだか楽しい 木谷宣弘

自由であるから楽しい

自由であるから知恵がわいてくる

自由であるから続けることができる

他との共感があるから喜びがある

他との共感があるから生きがい生まれる

他との共感があるから成長することができる

無償であるから自由にやれる

無償であるから誰とでもいつでもどこでも他  
と共感できる

無償であるから夢と希望がわいてくる

以上